

2018年 11月6日 火

15:00 - 17:00 参加無料

大学で生み出された研究シーズや技術を、民間企業との共同研究により産業化へ結びつけるためのマッチングセミナーを開催します。



今回も、教員による研究シーズの紹介や、実際に大学と共同研究の実績がある企業からの事例発表を行います。

産学官金連携のきっかけに、どうぞお気軽にご参加ください。

企業の問題解決の糸口は大学にアリ!?

産学官金 マッチングセミナー

予 定

- ・産学連携の説明と紹介
- ・企業による産学連携の事例紹介
- ・機能性表示食品の手続きについて
- ・企業との共同研究を希望する大学教員からの研究紹介

プログラムは都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください



※講演会後には発表者との名刺交換や情報交換の場を設けております

会 場

プラサヴェルデ 4階 402会議室

〒410-0801 静岡県沼津市大手町 1-1-4

※無料駐車場はありません。お車でお越しの方は、近隣のコインパーキングをご利用下さい。
※プラサヴェルデ有料駐車場をご利用の際は駐車券を受付へお持ち下さい。

お問合せ先

三島信用金庫 《地域未来創造課》

☎ 055-973-5730

✉ fujisanroku@mishima-shinkin.co.jp



産学連携活動の説明と紹介

～ビジネスチャンスに活用～

静岡県立大学 地域・産学連携推進室長 望月数久



本学の理念の一つに「地域社会と協働する広く県民に開かれた大学を目指す」ことがあり、産学官連携の観点からこれを実現するため、副学長を本部長とする産学官連携推進本部では、教員の研究成果を社会に発信する活動をしております。当室もその事務局として、マッチング会等を通じて研究シーズの利活用にご理解いただける企業様が増えていくことの重要性を感じています。今回も、連携が成功している事例等の発表をお願いしておりますので、今後の本学との共同研究等をご検討いただければ幸いです。

手術室で求められているニーズ

～合併症を予防するための用具の開発に向けて～

静岡県立大学 看護学部 教授 田中範佳



手術に係わる医療者にとって、手術を受ける患者さんの合併症を予防・軽減することは非常に重要です。しかし、手術に伴う医療事故は絶えません。医療者は問題に気づきながらも、多忙であるがゆえに問題が置き去りになってしまうことが多くあります。そこで、よりよい医療を目指して、手術に伴う合併症をいっくつか取り上げ、問題の解決を目指した医療用枕の開発を例に、製品開発のためのデザインや商品化について紹介します。

食べて森を救う『イズシカめんち』の商品化

～ごはん屋さくらにてイズシカめんち定食好評発売中～

ごはん屋さくら 店主 伊藤忠雅



野生鳥獣による農林作物への食害は全国で問題になっていますが、静岡県伊豆地域では適正生息数の10倍以上のシカの生息が報告されており、被害は特産のワサビや椎茸にも及んでいます。食品栄養科学部 市川先生との共同研究によりイズシカ肉を100%使い、守るべきワサビ、椎茸も入れて、伊豆の味覚がギュッと詰まったメンチカツを共同開発しました。シカ肉初心者にも食べやすく、ほんのり野生味を感じる、高級ジビエ料理にも負けないおいしさです。

平成29年度 静岡県経営革新計画認定

機能性食品のシステムティックレビュー(SR)について

～新しい機能性食品の開発～

静岡県立大学 食品環境研究センター長 若林敬二



静岡県立大学食品環境研究センターでは、フーズサイエンスセンターと協力して、主に県特産農水産物等の機能性をSRを用いて評価し、新しい機能性食品の開発を支援する体制を整備しました。平成27年4月からの機能性表示食品の消費者庁への届け出状況は、414企業1365品目にのぼっています。当センターでは、既に、DHA・EPAの血中中性脂肪低下作用、イヌリンの整腸効果、茶カテキンの内臓脂肪低下作用等12件のSRを終了し、機能性表示のための申請を消費者庁に行い、その内8件が既に公開されています。本講演では、県特産農水産物等の実施例について紹介します。

ベジファーストで血糖値の急上昇を抑制! & パクチャーアカデミー協会設立への取り組み

～食べて健康を目指す飲食チェーンの取り組み～

株式会社にしたらグループ 代表取締役社長 西原洋平



一番亭、かさねとんかつ、かつ銀、お好み焼きぼて福の3ブランドを展開する飲食チェーン。とんかつを食べる前に野菜を摂取することで血糖値の急上昇を抑制することを、共同研究により確認し自社店舗で実践中。共同研究に至るまでの着眼点から実際の共同研究内容を紹介します。また、パクチャーに新たな可能性を見出し、学識経験者等で構成する「パクチャーアカデミー協会」を静岡県三島市に設立しました。協会設立から実際の取り組み内容に関しご紹介いたします。

肝臓の疾患を予防する

～有効な肝線維症予防法の開発に向けて～

静岡県立大学 薬学部 助教 山口桃生



肥満人口の増加に伴い、肝線維症の患者数は年々増加していますが、肝線維化の有効な予防法は、いまだに見出されていません。肝線維化には、肝非実質細胞の一つである肝星細胞の活性化が重要な役割を担っています。私たちは、これまでにカフェインが肝星細胞の活性化を抑制することを見出してきました。本発表では、肝星細胞の活性化抑制を標的とした肝線維症予防法の開発について紹介します。新規成分による共同研究を希望します。

※発表内容は都合により一部変更になる場合があります

お申込み・お問い合わせ

三島信用金庫 地域未来創造課

TEL . 055-973-5730 / FAX . 055-976-3579

E-mail.fujisanroku@mishima-shinkin.co.jp

参加をご希望の方は、以下に必要事項をご記入の上、申込用紙を FAX またはメールにてお申込みください。

20181106Matching

参加申込書

三島信用金庫

F A X .055-976-3579

担当：地域未来創造課 行

E-mail.fujisanroku@mishima-shinkin.co.jp

会社・部署名			
TEL		E-mail	
住所	□□□-□□□□		
参加者氏名			

※お申込みされた方は、当日直接会場へお越しください。※ご記入いただいた個人情報は、本件マッチング会のご案内の目的以外で使用することはありません。
※反社会的事業者・団体のお申込みは、固くお断りいたします。